

全国から温かいご寄附をいただきました

伊賀市ふるさと応援寄附金

【問い合わせ】 地域創生課 ☎ 22-9623 FAX 22-9672 ✉ chisou@city.iga.lg.jp



「ふるさとを大切にしたい」「伊賀市の発展に貢献したい」「忍者市を応援したい」という皆さんから、伊賀市へたくさんの寄附をいただきました。

寄附の状況

令和4年度の伊賀市へのふるさと納税の状況をお知らせします。

◆寄附件数 16,039件

◆寄附金合計 6億4,327万円

希望する使い道の内訳	
1. 新型コロナウイルス感染症対策に関する事業	8,484万円
2. 市民の暮らしの「安全・安心」を確保するまちづくり	7,473万円
3. 自立・維持できる「活力」を創出するまちづくり	4,103万円
4. 未来を担う「人・地域づくり」を推進するまちづくり	1億5,613万円
5. 自治体におまかせ	2億8,654万円

(令和4年度末現在の基金積立額 16億4,322万円)

ふるさと応援寄附金を活用した事業

いただいた寄附はさまざまな事業に活用しています。

◆活用した金額 3億4,926万円

分野別の活用金額	
防災・危機管理・消防・福祉に関する事業	1億1,648万円
伊賀鉄道活性化促進、行政バス運行に関する事業	653万円
移住・交流推進、地域振興に関する事業	3,291万円
スポーツ振興、教育振興に関する事業	1億3,482万円
特産農産物等振興、集落営農支援、畜産振興に関する事業	4,404万円
観光振興・文化振興に関する事業	1,448万円

ご寄附いただいた方の「声」

- 返礼品が魅力的で寄附を決めました。なかなか行く機会がないですが、これを縁に行ってみたいと思います。
- 忍者の町ですが、工場なども多いイメージです。伊賀上野城や町並みなどとても美しいですね。ぜひ、このまま維持してください。



企業版ふるさと納税の状況

昨年度の伊賀市への企業版ふるさと納税の状況をお知らせします。

◆寄附金額合計 2件 1億1,000万円

信金中央金庫（東京都中央区）

◆寄附金額 1,000万円

◆寄附活用事業 誰もが希望をもって働くことができる事業（起業創出・事業承継促進事業）

上記以外は、寄附企業の希望により、公表は差し控えてさせていただきます。

物価高騰に対する支援事業を紹介します

物価高騰支援給付金

物価高騰による負担増を踏まえ、次のいずれかにあてはまる世帯に、1世帯あたり3万円を給付しています。

◆令和5年度分の住民税均等割が非課税である世帯

【対象者】

基準日（令和5年6月1日）に世帯全員の令和5年度分の住民税均等割が非課税である世帯

【手続き方法】

対象となる可能性のある世帯には、7月中旬に支給要件確認書を郵送しました。必要事項を記入し、提出期限までに返信してください。ただし、令和4年分の税の申告をしていない人や、令和5年1月2日から6月1日までに転入した人は、申請が必要な場合があります。

◆令和5年1月以降の家計急変世帯

【対象者】

令和5年度の住民税均等割が課税されている世帯で、令和5年1月以降に収入減少により住民税均等割非課税世帯と同様の状況であると認められる世帯

【手続き方法】

申請が必要です。詳しくはお問い合わせください。

【申請期限】 10月31日(火)

【申請先・問い合わせ】 生活支援課

☎ 22-9674 FAX 22-9661

✉ shien@city.iga.lg.jp



水道基本料金を4カ月間無償にします

物価高騰の影響を受けている市民や事業者の皆さんの負担を軽減するため、水道料金のうち基本料金を令和5年8月請求分から4カ月間無償にします。

【対象となる検針月】 令和5年7～10月検針分（令和5年8～11月請求分）

【対象者】 水道利用者（官公署・臨時用は除く。）

【基本料金一覧表（税込）】

水道メーター口径	1カ月あたりの基本料金	2カ月あたりの基本料金
13mm	660円	1,320円
20mm	990円	1,980円
25mm	2,200円	4,400円
30mm	3,300円	6,600円
40mm	5,500円	11,000円
50mm	8,800円	17,600円
75mm	22,000円	44,000円
100mm	44,000円	88,000円
150mm	110,000円	220,000円
200mm	198,000円	396,000円
250mm	220,000円	440,000円

※検針票には基本料金を無償にする前の料金を表示していますが、請求金額は基本料金を除いた金額です。

【問い合わせ】 上下水道部営業課

☎ 24-0003 FAX 24-0006

✉ eigyou@city.iga.lg.jp



美術博物館に関するアンケート

【問い合わせ】 美術博物館建設準備室

☎ 41-0400 FAX 22-9694

✉ museum@city.iga.lg.jp



伊賀市は、豊かな歴史資源を有し、俳聖松尾芭蕉をはじめ、多彩な分野で優れた人材を輩出してきました。

こうした歴史背景のもと、市では、俳諧資料や文化財、美術作品を多数所蔵していますが、これら先人のたゆまぬ努力により守り伝えてきた「伊賀市民の宝物」を適切に保管できる施設がありません。

そこで市では、この宝物を適切に保管する体制を整えるために、美術博物館の整備を検討しています。

併せて、この宝物を研究し、展示して、市民の皆さんに五感で触れてもらうとともに、これらを次の世代へと引き継いでいきます。

そこで、「こんな美術博物館がいいな」といった皆さんの声を聴かせてください。

※アンケートの回答にかかる時間は概ね5分(目安)です。

【対象者】 市内在住・在勤・在学の人

【回答方法】 インターネット

こちらの二次元コードを読み取っていただくウェブアンケートにアクセスできます。

※紙アンケートでの回答を希望する場合は、お問い合わせください。

【回答期限】 8月21日(月)



【やさしい日本語版】